

いせ



第77号

令和6年12月1日号

発行／伊勢市議会
編集／議会のあり方調査特別委員会
広報広聴検討分科会

市議会だより

題字 小俣小学校5年 服部 涼佳 さん



主な記事

- 9月定例会の概要…………… 2ページ
- 決算分科会審査の概要…………… 4～5ページ
- 市政を問う(議案質疑・一般質問) …… 8～13ページ
- 高校生議会参加者交流会を開催……………16ページ

「伊勢市高校生議会を開催」

令和6年8月7日に、4回目となる伊勢市高校生議会を開催しました。
参加校の主な質問内容は、**14～15ページ**に掲載しています。

令和6年 9月定例会

令和5年度 決算審査

一般会計および特別会計を賛成多数、 企業会計を全会一致で認定

9月定例会の概要

令和6年9月市議会定例会を、9月9日から10月8日までの30日間の会期で開催しました。

また、発議2件を可決しました。

今定例会では、令和5年度決算認定をはじめとする23議案が提出され、本会議、決算特別委員会、各常任委員会において慎重に審議した結果、各決算議案を可決・認定、他の議案をいずれも原案どおり可決・同意しました。

なお、10月8日の本会議において、「令和5年度決算認定」について、また「小学校給食無償化を求める請願」を継続審査とすることについて反対討論がありました。

そのほか、請願2件のうち1件を採択、もう1件を継続審査としました。

令和5年度各会計決算の概要は3〜5ページ、議決結果は6ページ、議案質疑・一般質問と答弁の概要は8〜13ページをご覧ください。

9月定例会日程

- 9月
 - 9日。本会議
 - （議案の提案説明等）
 - 。全員協議会
 - 。教育民生委員会
 - 。議会運営委員会
 - 。本会議（委員会審査付託・一般質問）
 - 。決算特別委員会（全体会）
 - 17日。
 - 。議会運営委員会
 - 。本会議（委員会審査付託・一般質問）
 - 。決算特別委員会（全体会）
 - 18日。本会議（一般質問）
 - 20日。（決算特別委員会分科会審査）
 - 。産業建設分科会
 - 。産業建設分科会
 - 。教育民生分科会
 - 。教育民生分科会
 - 。総務政策分科会
 - 24日。産業建設分科会
 - 25日。教育民生分科会
 - 26日。教育民生分科会
 - 27日。総務政策分科会
 - 10月
 - 1日。産業建設委員会
 - 2日。教育民生委員会
 - 3日。総務政策委員会
 - 4日。決算特別委員会（全体会）
 - 8日。議会運営委員会
 - 。本会議（議案採決等）

決算特別委員会を設置

9月17日の本会議において、「令和5年度決算認定」外3件を詳細に審査するために決算特別委員会を設置し、「総務政策分科会」、「教育民生分科会」および「産業建設分科会」の3つの分科会を設けました。

その上で、一般会計、各特別会計および各企業会計の令和5年度決算について、それぞれの分科会を開催し、審査しました。

分科会審査の詳細は4〜5ページをご覧ください。



決算の概要説明をする
会計管理者（9月9日）



決算の監査結果を報告する
代表監査委員（9月9日）



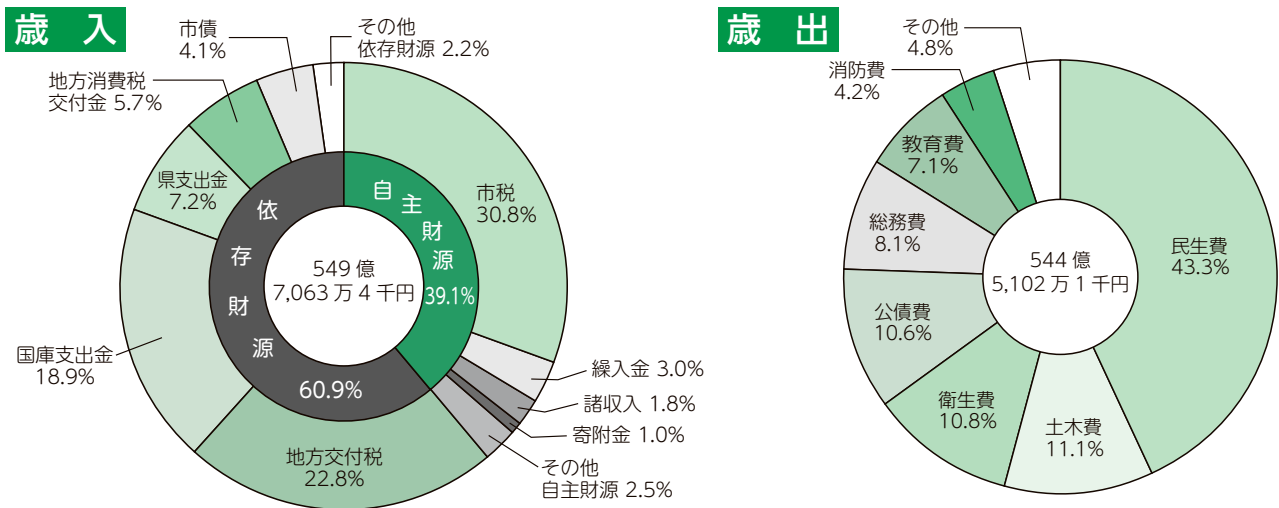
決算特別委員会の岡田委員長（左）と中村副委員長（右）
（9月17日）

◆ 令和5年度一般会計・特別会計・企業会計決算（概要） ◆

会計名		歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引差額
一般会計		549億7,063万4千円	544億5,102万1千円	5億1,961万3千円 (基金積立額および翌年度へ繰越すべき財源を含む)
特別会計	国民健康保険	123億4,681万円	123億1,792万1千円	2,888万8千円 (基金積立額を含む)
	後期高齢者医療	36億128万9千円	35億3,677万3千円	6,451万5千円
	介護保険	152億3,609万円	147億9,693万8千円	4億3,915万2千円
	観光交通対策	6億3,719万5千円	5億8,651万7千円	5,067万8千円
	土地取得	5,534万8千円	5,208万3千円	326万6千円
会計名		収益的収入(税抜き)	収益的支出(税抜き)	差引損益
企業会計	病院事業	86億9,525万円	88億7,691万5千円	▲1億8,166万6千円
	水道事業	25億608万2千円	22億5,929万4千円	2億4,678万8千円
	下水道事業	43億3,829万5千円	43億7,493万8千円	▲3,664万3千円

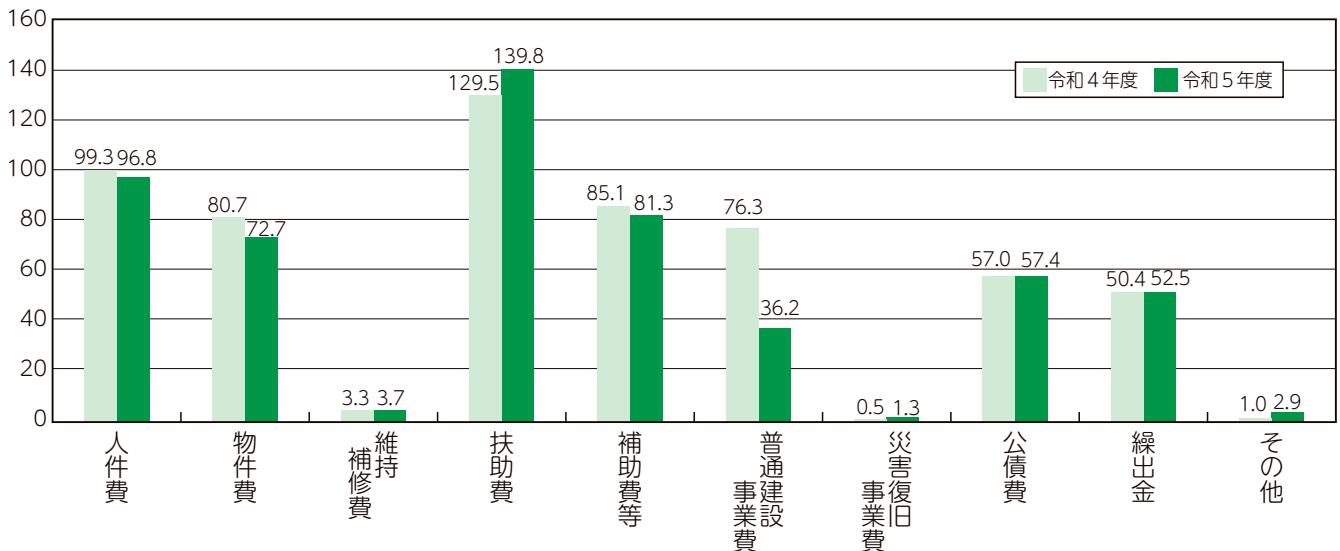
※千円未満を四捨五入しているため、歳入決算額から歳出決算額を引いた金額と歳入歳出差引差額が一致しない場合があります。

◆ 令和5年度一般会計決算の内訳（目的別） ◆



◆ 一般会計 歳出（性質別）決算額の前年度比較 ◆

(単位：億円)



決算特別委員会の各分科会審査において、意見のあった主な項目を掲載しています。

決算審査

産業建設分科会（9月20日、24日）

○一般会計

（歳入）

住宅使用料の未納分の対応

（歳出）

総務費 自転車のマナー啓発、放置自転車の対応、コミュニティバスなど

労働費 若年求職者等支援、障がい者雇用、シルバー人材センターへの委託業務など

農林水産業費 競争力強化チャレンジ応援事業、遊休農地の活用、獣害対策、産直施設、森林経営管理、種苗放流など

商工費 伊勢のお店応援商品券、商店街等通行量調査、ポータルサイト「ISE ONE」、企業誘致など

観光費 観光客実態調査、観光協会負担金による支援のあり方、安全安心な観光地づくり、公共交通機関タイアップ誘客キャンペーン、お木曳行事に向けた機運醸成など

土木費 地籍調査、まちなかウォークブル、道路整備、通学路整備、宇治山田港湾、中心市街地活性化、無電柱化、公園整備、市営住宅管理など

○特別会計

・観光交通対策特別会計 観光繁忙期の伊勢道路の渋滞対応、内宮周辺の駐車場の方向性など

○企業会計

・水道事業会計 老朽管の更新および耐震化、将来的に水道料金を上げないための経費削減など

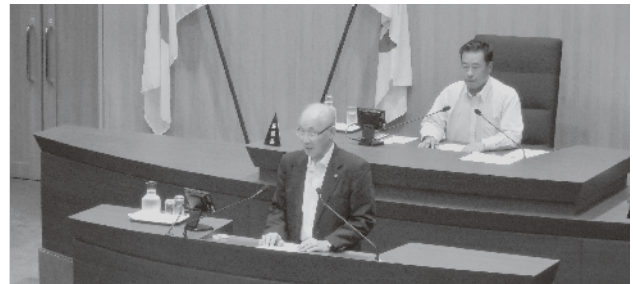
・下水道事業会計 水洗化率向上のための取り組み、繰越工事抑制のための工夫、雨水事業の推進など



産業建設分科会(9月20日)



(9月24日)



産業建設分科会の審査結果を報告する福井会長
(10月4日)

決算審査

教育民生分科会（9月25日、26日）

○一般会計

（歳入）

墓地管理手数料や生活保護費返還金の徴収、企業広告収入の確保

（歳出）

民生費 再犯防止対策、民生委員の育成、多分野協働プラットフォームの連携強化、ひきこもり対策、親子3人乗り自転車利用支援など

衛生費 脱炭素社会への推進、不妊不育治療費の助成、路上喫煙対策、ごみの減量など

消防費 災害時における避難困難者対策

教育費 学校図書館の活用、小中学校適正規模化・適正配置、奨学金制度の広報、不登校対策、体育施設での熱中症対策など

○特別会計

・国民健康保険特別会計

・後期高齢者医療特別会計

・介護保険特別会計 家族介護交流事業の充実など

○企業会計

・病院事業会計 経営強化プランの推進、医師確保



教育民生分科会(9月25日)



(9月26日)



教育民生分科会の審査結果を報告する宮崎会長
(10月4日)

決算審査

総務政策分科会（9月27日）

○一般会計

（歳入）

市税収納率の高さへの評価

（歳出）

総務費 会計年度任用職員の給与引き上げ、広報発信力の強化、行政手続のデジタル化、市基幹業務システムの標準化、ふるさと応援寄附の推進、シティプロモーションの推進、出会い・結婚支援事業の再検証、地域活動のデジタル化、自治会の担い手不足の解消、防犯カメラの設置など

民生費 集会所施設の整理など

消防費 消防車両の処分方法の検討など



総務政策分科会(9月27日)



総務政策分科会の審査結果を報告する社会長
(10月4日)

決算特別委員会（10月4日）・本会議（10月8日）

10月4日の決算特別委員会全体会で、各分科会の会長から分科会審査の結果報告と採決がありました。

また、これを受け、10月8日の本会議で、岡田善行決算特別委員会委員長が決算全体の審査結果を報告し、採決の結果、すべて可決・認定されました。



決算特別委員会(10月4日)



本会議(10月8日)



決算特別委員会の審査結果を報告する岡田委員長
(10月8日)

伊勢市議会動画配信

伊勢市議会では、YouTube^{ユーチューブ}を利用し、ホームページで会議の動画を配信しています。

また、いせ市議会だよりの紙面上では、動画へとリンクする二次元コードを掲載しており、スマートフォンやタブレットで読み取ると、動画が視聴できます。

※視聴に対する通信料等は、視聴者の方のご負担となります。



◆◆◆ 審議した案件と結果 ◆◆◆

全会一致の案件

(議案)

議案番号	案件名	議案番号	案件名
88	令和5年度伊勢市病院事業の資本剰余金の処分及び令和5年度伊勢市病院事業会計決算認定	97	伊勢市職員退職手当支給条例の一部改正
89	令和5年度伊勢市水道事業の利益の処分及び令和5年度伊勢市水道事業会計決算認定	98	伊勢市体育施設条例の一部改正
90	令和5年度伊勢市下水道事業の利益の処分及び令和5年度伊勢市下水道事業会計決算認定	99	伊勢市国民健康保険条例の一部改正
91	令和6年度伊勢市一般会計補正予算(第4号)	100	伊勢市地区集会所条例の一部改正
92	令和6年度伊勢市介護保険特別会計補正予算(第1号)	101	伊勢市工場等立地促進条例の一部改正
93	令和6年度伊勢市観光交通対策特別会計補正予算(第1号)	102	三重県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議
94	令和6年度伊勢市水道事業会計補正予算(第1号)	103	財産の処分
95	伊勢市附属機関条例の一部改正	104	市道の路線の認定
96	市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例及び伊勢市職員等の旅費に関する条例の一部改正	105	伊勢市教育委員会委員の任命につき同意を求めること
		106~109	人権擁護委員の推薦につき意見を聞くこと

(発議)

7	常任委員会の閉会中の継続審査・調査
---	-------------------

賛否の分かれた案件

(議案)

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
議員名	三野	川口	大西	宮崎	久保	中村	井村	上村	北村	楠木	鈴木	野崎	吉井	野口	岡田	福井	辻	吉岡	品川	藤原	西山	浜口	宿
議案番号	泰嗣	浩	要一	誠	真	功	貴志	和生	勝	宏彦	豊司	隆太	詩子	佳子	善行	輝夫	孝記	勝裕	幸久	清史	則夫	和久	典泰
議案番号	案件名												審議結果										
議案第87号	令和5年度決算認定												賛成多数 認定										
	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(請願)

請願第2号	子どもたちの「豊かな学び」の保障を求める請願	賛成多数 採択
	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ×	
請願第3号	小中学校給食無償化を求める請願※	賛成多数 継続審査
	○ × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ ○ ○ ○ ○ × ○ ○ ○ ○ ○	

※請願第3号は継続審査とすることに対する賛否を諮りました。

(発議)

発議第8号	子どもたちの「豊かな学び」の保障を求める意見書の提出	賛成多数 原案可決
	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ×	

・○は賛成、×は反対。藤原議長は通常採決に加わりません。

議会日誌

8月

(7月31日) ~ 2日

- 。政策等検討分科会
- 管外行政視察

2日。広報広聴検討分科会

- 。伊勢市高校生議会
- 8日。総務政策委員会
- 。各派代表者会議
- 26日。産業建設委員協議会
- 。議会ICT検討分科会
- 27日。教育民生委員会
- 。同協議会
- 。議会運営委員会
- 28日。総務政策委員会
- 。同協議会

9月

- 2日。議会運営委員会
- 。同協議会
- 。各派代表者会議
- 5日。政策等検討分科会
- 9日~10月8日
- 。9月定例会

10月

- 4日。教育民生委員協議会
- 8日。広報広聴検討分科会

政策等検討分科会行政視察報告

視察日

令和6年7月31日（水）～8月2日（金）

視察先及び内容

○神奈川県秦野市「政策立案・政策提言の取り組みについて」

- 平成21年から議会改革に取り組んでおり、議会基本条例の制定・検証、議会報告会、市民との意見交換、タブレット端末の導入、通年議会の導入等を行っています。
- 政策立案・政策提言の流れ、政策提言後の市民の反応、当局の対応、議会事務局の関わり等について説明を受けました。



○神奈川県茅ヶ崎市「予算・決算審査について」

「政策立案・政策提言の取り組みについて」

- 予算・決算審査について、現在の審査方法に至った経緯、それぞれの会議での審査の進め方等について説明を受けました。
- 政策立案・政策提言の取り組みについて、政策提言に至った経緯、委員会の進め方等について説明を受けました。

○神奈川県藤沢市「政策立案・政策提言の取り組みについて」

「予算・決算審査について」

- 政策立案・政策提言の取り組みについて、条例案作成に至るまでの苦労した点、議会事務局の関わり等について説明を受けました。
- 予算・決算審査について、決算審査については、定数12人以内の決算特別委員会、当初予算審査は、定数18人以内の予算等特別委員会を設置して審査を行っています。



○神奈川県横須賀市「政策立案・政策提言の取り組みについて」

「予算・決算審査について」

- 政策立案・政策提言の取り組みについて、政策立案・政策提言の流れ、苦労した点、政策立案・政策提言後の市民の反応、当局の対応等について説明を受けました。
- 予算・決算審査について、現在の審査方法に至るまでの経緯、審査の進め方、委員の選出方法等について説明を受けました。

**12月定例会は
12月2日～18日
の予定です。**

日程等は、開会1週間前からケーブルテレビ、伊勢市議会ホームページでご案内します。

9月定例会の詳細は、「9月議会の会議録」をご覧ください。
会議録は、議会事務局、各総合支所、伊勢図書館、小俣図書館へ12月中旬に設置の予定です。
また、伊勢市議会ホームページでも公開します。

9月定例会会議録

議会運営委員会の北村勝委員長が委員を辞任しました。そのため、令和6年9月9日付けで久保真議員が新たに議会運営委員会委員となり、同日付けで委員長となりました。

議会運営委員会委員の変更

各種ご案内

市政を問う

各議員の掲載記事欄にある二次元コードをスマートフォンやタブレットで読み取るとその議員の動画が視聴できます。

10人の議員が質問

9月17日	野崎 隆太	8 ページ
	鈴木 豊司	9 ページ
	中村 功	9 ページ
	吉井 詩子	10 ページ
	福井 輝夫	10 ページ

9月18日	川口 浩	11 ページ
	吉岡 勝裕	11 ページ
	楠木 宏彦	12 ページ
	宮崎 誠	12 ページ
	辻 孝記	13 ページ
	野崎 隆太	13 ページ

議案質疑 …予算、条例等の議会に提出された議案の内容について質問をすること

一般質問 …市の事業、諸課題、将来の方針等、市政全般について質問をすること



のざき りゅうた
野崎 隆太

(自由民主党)

今回の改正で使用実績の向上が見込めると理解をよいか

答 市としては、やはり集大会ができる施設をもった宿泊施設を誘致していきたい

動画はこちらから



議案質疑

議案第101号

伊勢市工場等立地促進条例の一部改正について

問 条例改正によって、どのような効果を見込んでいるのか。

答 改正は、題名変更に加え、共同して事業を実施する事業者も奨励制度対象とし、中小企業者の範囲も広げている。企業立地促進により、地域経済の活性化を図るものと考えている。

問 令和5年6月議会において、「300平米以上の広間、100室以上の客室を備えることを条件にしている。状況、今後の動向を見ながら整理していきたい」との趣旨の答弁があった。どのように整理したのか。

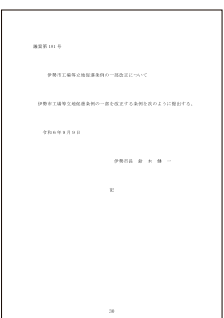
答 平成28年度に集大会、MICEの誘致による観光振興、神宮式年遷宮による観光客増加を見込み、旅館業を奨励制度対象とする改正を行った。現在の制度は、用地等の取得や事業運営全てを単独の事業者が行うことを想定しているが、旅館業の実情は、事業運営は別の事業者であることが多く、複数の事業者が共同の事業

として施設の設置等を行う場合にも、奨励制度の対象とした。

要件の広間や客室数は、引き続き、MICEの誘致や開催に必要と考えている。

問 同じく、「これまでと同様に奨励金か、あるいは、規制緩和か、業種によってインセンティブの方法については変わってくる。そういったことも含め、条例改正を考えた」という趣旨の答弁がある。どのように整理したのか。

答 規制緩和は、業種や立地場所等、それぞれ許認可などの条件があり、個々の対応が必要となることから、事業者の進出要望に応える形で対応している。そのため、規制緩和ではなく、本条例に基づく奨励制度を継続とした。



伊勢市工場等立地促進条例の一部改正の議案

MICE…企業等の会議 (Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行 (Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議 (Convention)、展示会・見本市、イベント (Exhibition/Event) の頭文字で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント等の総称。

一般質問



鈴木 豊司

(未来創成)

なぜ、条例の条文を、議会に一切、報告・相談することなく訂正したのか

答 国の対応に準じ正誤処理したが、議会に報告しなかったことは思慮に欠けていたと考える

動画はこちらから



問 議会が承認をした「伊勢市火災予防条例の一部を改正する条例」の条文訂正を「伊勢市公報」(令和5年10月20日付)で正誤処理できると判断した根拠は。

答 誤りが容易に認識でき、表現的にもあり得ないことから、表記上の誤りと判断した。

問 今回の対応は、全くの議会軽視。一度精査・検証を行い、改めて条例改正の手続きを経るべきでは。

答 遡及適用できない事案であり、御理解願いたい。今後も法令に準拠する形で処理したい。

問 ハラスメント被害への対策について

答 ハラスメント被害が社会問題となっているが、職員が遭遇した被害の状況はいかがか。

答 苦情相談員が受けた相談件数は、令和5年度7件、令和6年度8月末までに1件で、事実関係を確認のうえ迅速に対応している。

伊勢市公報	
第431号	令和5年10月20日
目次	
1	伊勢市議会議員の任期満了に伴う選挙区変更に関する条例の一部を改正する条例
2	伊勢市火災予防条例の一部を改正する条例
7	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
14	伊勢市火災予防条例の一部を改正する条例
15	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
16	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
17	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
18	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
19	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
20	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
21	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
22	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
23	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
24	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
25	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
26	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
27	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
28	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
29	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
30	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
31	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
32	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
33	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
34	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
35	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
36	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
37	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
38	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
39	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
40	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
41	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
42	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
43	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
44	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
45	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
46	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
47	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
48	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
49	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
50	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
51	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
52	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
53	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
54	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
55	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
56	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
57	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
58	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
59	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
60	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
61	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
62	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
63	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
64	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
65	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
66	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
67	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
68	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
69	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
70	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
71	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
72	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
73	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
74	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
75	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
76	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
77	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
78	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
79	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
80	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
81	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
82	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
83	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
84	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
85	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
86	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
87	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
88	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
89	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
90	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
91	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
92	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
93	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
94	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
95	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
96	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
97	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
98	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
99	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
100	伊勢市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

伊勢市公報第431号

問 ハラスメントの防止、撲滅に向けた当局の認識は。

答 職場環境の悪化、業務効率の低下はもとより、行政サービスの質にも影響を及ぼしかねない大きな問題で、引き続き、相談体制の確保、職員研修の充実を図り、職員が互いに尊重し合う職場環境づくりに努める。

問 管理職を含む職員に対し、上司、職員間、議員に加え、市民、事業者等(カスハラ)も対象にした総合的な「アンケート調査」を、速やかに実施されたい。結果次第では、次なる提案も考えたいと思うがいかがか。

答 実態把握は重要で、手法を研究し、実施する方向で進める。

一般質問



なかむら 中村

(絆)

屋内運動場(体育館)の空調設備(エアコン)の設置について問う

答 現在、設計中である厚生中学校の屋内運動場において研究している

動画はこちらから



問 屋内運動場での空調設備の設置状況はどうか。

答 小中学校のどこにも設置されていない。

問 屋内運動場での熱中症対策はどうか。

答 暑さ指数(WBGT)31度以上の場合、運動を中止している。こまめな水分補給、多めに休憩を取る、大型扇風機を活用する、換気を行う等の対応をとっている。

問 今後、屋内運動場の空調設備の設置について、どのように考えているか。

答 夏の熱中症リスクも高まっているので、研究していきたい。

問 小中学校の適正規模化・適正配置について

問 計画で残っている統合予定校の検討状況はどうか。

答 児童数の推計が変動しているため、時期や規模について検討を行っている。

問 計画の見直しが必要ではないか。



厚生中学校の屋内運動場

問 児童生徒数の推移に変化がみられるので、それらを踏まえた見直しが必要であると考えている。

問 こども誰でも通園制度について

問 制度の内容は。

答 生後6か月から2歳までの保育所や認定こども園等を利用していない乳幼児で、保護者の就労要件を問わず、月に10時間まで時間単位で柔軟に利用ができる制度。令和8年度からの制度化に向け、取り組んでいる。

問 現在、松阪市が試行的に取り組んでいるようであるが、試行的事業へは取り組まれるのか。

答 公立・私立を含め、市内の施設についても、早期に実施できるよう取り組む。

一般質問



よしい うたこ
吉井 詩子

(公明党)

労働者協同組合法の意義に関する認識は

答 地域課題の担い手不足を解決するものとして期待されると考える

動画は
こちらから



問 伊勢市の婚姻届記入例の婚姻後の夫婦の氏の欄は

理解について

答 三重県における説明会等に参加し情報収集に努めているが、関係部署内で十分に共有できていない。今後、広報媒体や市民活動センターでの情報提供に努め、関係部署での理解を深めたうえで、協同労働推進に向けた対応について検討する。

問 労働者協同組合はみんなで話し合い、みんなで働くという仕組みである。官公庁の許認可等が不要で3人以上の発起人を集め、法務局に登録すれば設立できる。地域の問題を地域のみならず解決するこれからの時代に合った働き方であり、アイデアと工夫で仕事を創出することができる。労働者協同組合法の施行は2022年である。市役所内での理解と情報共有、市民への情報提供はどこまで進んでいるのか。

問 労働者協同組合はみんな話して、みんなで働くという仕組みである。官公庁の許認可等が不要で3人以上の発起人を集め、法務局に登録すれば設立できる。地域の問題を地域のみならず解決するこれからの時代に合った働き方であり、アイデアと工夫で仕事を創出することができる。労働者協同組合法の施行は2022年である。市役所内での理解と情報共有、市民への情報提供はどこまで進んでいるのか。

婚姻届		消せるボールペンで書かないで下さい	
氏名	住所	氏名	住所
氏名 伊勢 太郎	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	氏名 山田 一郎	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
住所 伊勢市伊勢1丁目 100番地10	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	住所 伊勢市伊勢1丁目 1340番地1	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
本籍 伊勢市伊勢1丁目 100番地10	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	本籍 伊勢市伊勢1丁目 1340番地1	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
父 伊勢 大介	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	父 山田 一郎	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
母 伊勢 和子	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	母 山田 一郎	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
文書互換形式 の氏名 伊勢太郎	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	文書互換形式 の氏名 山田一郎	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
文書互換形式 の住所 伊勢市伊勢1丁目 100番地10	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	文書互換形式 の住所 伊勢市伊勢1丁目 1340番地1	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
文書互換形式 の本籍 伊勢市伊勢1丁目 100番地10	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	文書互換形式 の本籍 伊勢市伊勢1丁目 1340番地1	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
文書互換形式 の父 伊勢大介	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	文書互換形式 の父 山田一郎	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
文書互換形式 の母 伊勢和子	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	文書互換形式 の母 山田一郎	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
婚姻届の氏名 伊勢太郎	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	婚姻届の氏名 山田一郎	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
婚姻届の住所 伊勢市伊勢1丁目 100番地10	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	婚姻届の住所 伊勢市伊勢1丁目 1340番地1	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
婚姻届の本籍 伊勢市伊勢1丁目 100番地10	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	婚姻届の本籍 伊勢市伊勢1丁目 1340番地1	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
婚姻届の父 伊勢大介	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	婚姻届の父 山田一郎	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1
婚姻届の母 伊勢和子	伊勢市伊勢1丁目 100番地10	婚姻届の母 山田一郎	伊勢市伊勢1丁目 1340番地1

婚姻届記入例 (一部抜粋)

問 伊勢市の婚姻届の記入例は男性が年上で、夫の氏を名乗り本籍地も夫の住所の近くとなっている。このあたりも見直す考えはないか。

答 夫側の氏を名乗ることが当たり前であると誘導しないように改めたい。

問 伊勢市の婚姻届の記入例は男性が年上で、夫の氏を名乗り本籍地も夫の住所の近くとなっている。このあたりも見直す考えはないか。

答 今一度チェックをして見直しを図りたい。



ふくい てるお
福井 輝夫

(絆)

二見地区海岸侵食対策事業(堤防改築工事)の事業期間短縮を

答 財源確保に、県と協力しながら国への要望活動を行う

動画は
こちらから



問 堤防工事の未設計箇所があるがいかかが。

答 できる限り早く設計を

問 二見町今一色地区から荘地区にかかる既存の海岸堤防は老朽化が進んでおり、現在、堤防改築工事が進められている。しかし進捗が遅く、完成までまだ25年程かかるのではないかと。事業期間短縮のため市としての対応を聞きたい。

答 海岸への進入経路を2箇所にするれば、事業効率がアップでき、2箇所から工事を進めることで、施工延長が2倍となる。工事進入路の確保に地元関係者の方々と調整を図る。財源の確保には県と連携しながら、国への要望活動をしつかり行っていく。

問 海岸沿いには民有地も多く、地主の方々に用地の取得についてご理解をいただく事が重要である。市として協力していくことが必要ではないか。



二見地区堤防改築工事の様子

答 市としても可能な限り県に協力する。

問 自由通路の整備はメリットがあるが、事業費が多額となり、伊勢市駅北口の整備、駅舎の改修等他の整備とセットで考える必要があり、長期的な課題と考えている。

答 自由通路の整備はメリットがあるが、事業費が多額となり、伊勢市駅北口の整備、駅舎の改修等他の整備とセットで考える必要があり、長期的な課題と考えている。

一般質問

一般質問



かわぐち ひろし
川口 浩

(日本共産党)

家族、親族、同居人等による高齢者虐待の防止をどう進めるか

答 高齢者の安全確保と同時に養護者支援が重要だ

動画はこちらから



問 伊勢市における高齢者虐待の相談・通報件数、虐待と判断した件数は。

答 家族、親族、同居人など養護者による虐待の件数は、令和3年度をピークに減少傾向にある。令和5年度は相談・通報が47件、虐待と判断したものは29件だった。養介護施設従事者による虐待件数は令和元年度をピークに減少傾向にあり、令和5年度の相談・通報は5件、虐待と判断したものはなかった。

問 双方の言い分を聞いて、結果的に虐待と判断できなかったケースもあると聞く。こうしたグレーゾーン案件の扱いはどうしているのか。

答 虐待の判断に至らなかった場合であっても、生活課題を抱えている世帯が多く、介護サービスの利用など必要な支援につなげている。

問 この4月から介護報酬の改定で、介護保険事業所による虐待防止の取り組みが義務化されたが、市のチェックはどうなっているか。

答 事業所において虐待防止対策の委員会設置、定期開催や研修の実施が義務付けられた。市が指定をする事業所に対して集団指導、運営指導していく。

自動体外式除細動器（AED）の屋外設置について

問 公共施設内に設置したAEDについて早朝深夜、休日も常時使用できるように屋外設置を進めてはどうか。
答 先進自治体の事例を参考にしながら検討していく。



一般質問



よしおか かつひろ
吉岡 勝裕

(勢風会)

タクシー不足解消のため日本版ライドシェアに取り組む考えは

答 今年度、タクシー車両の増加に加え、新たにライドシェア車両を追加する実証事業を行いたい

動画はこちらから



問 昨年、県が実施した夜間タクシー実証実験の結果は。
答 第1期として8月3日から9月30日まで、第2期として11月30日から2月10日までの木、金、土曜日の20時から24時までの間、通常より車両台数を増加させ、需要と供給の調査を行った。全期間を平均して約35%が配車できなかった。

問 4月から全国各地で、日本版ライドシェア事業が始まっている。本市もタクシー不足が課題となまっているが、取り組む考えは。
答 昨年度の県の調査結果を踏まえ、タクシー車両の増加に加え、不足の一部を日本版ライドシェアで補うよう、実施主体であるタクシー事業者、国土交通省、三重県と協議をしている。

スポーツの推進について

問 総合型地域スポーツクラブの未設置地区への対応は。
答 スポーツ推進委員や地域で指導されている方の御意見も聞きながら、働きか

けていきたい。
問 中学校地域移行クラブの施設使用料等の更なる支援は。
答 他市の状況等も参考にしながら研究していきたい。

問 スポーツ部門を市長部局に移管して、健康・高齢障がい・観光誘客等の部門との連携を強化しては。
答 現時点においては、休日部活動の地域移行が令和7年度まで改革推進期間と位置づけられていて、学校教育部署と連携して取り組んでいる。今後、更なるスポーツ推進を図るためにも県内他市の市長部局に移管されているスポーツ部署の状況を参考にしながら、関係部署とも協議し、研究していきたい。



伊勢市駅前のタクシー乗り場

※日本版ライドシェア…地域交通の「担い手」「移動の足」不足を解消するため、タクシー事業者の管理のもと、地域の自家用車・一般ドライバーが有償で運送サービスを提供するもの。

一般質問



くすき ひろひこ
楠木 宏彦

(日本共産党)

介護保険事業における市の責任をどう考えているか

動画はこちら



答 3年に一度調査し、サービス見込み量や適正な保険料負担を精査している

問 市内の介護事業所数、介護職員数は需要を満たしているか。

答 職員数はおおむね充足している。今後の需要に対応するため、初任者研修費用の助成のほか、介護支援専門員の資格更新研修費用の助成等を実施している。

問 介護事業所の経営状況はどうか。

答 事業所数は昨年度に比べて23事業所が増加している。倒産の報告はない。

問 訪問介護職が少ないのではないかと市民の声がある。有効求人倍率はどれほどか。

答 伊勢管内の7月の有効求人倍率は8.0倍である。

問 老人福祉法に、老人は生きがいを持てる健全で安らかな生活を保障される、とある。そのために市は必要な実情の把握に努めることとされているが、この点についてどうか。

答 関係者との情報交換等を通じて介護サービス利用者の生活の状態を把握している。

小中学校給食の無償化について

問 小中学校給食無償化を実施している自治体は全国で3割、要件を付けた無償化はほぼ4割。文部科学省も無償化の実態を調査している。この流れをどう見るか。

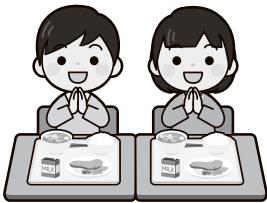
答 令和5年度に無償化を実施しても、見直しや中止の自治体もある。それらの状況を踏まえ、国または県の動向を注視してまいりたい。

問 食材費高騰を反映した、全員の給食無償化を実施するための年間予算は。

答 約4億8千万円である。

問 就学援助等ですでに市が負担している額を差し引くと、新たに市が負担する額は。

答 約4億2千万円である。



一般質問



みやざき まこと
宮崎 誠

(新政いせ)

熱中症特別警戒アラートが国から発表された場合の対応を問う

動画はこちら



答 防災無線、LINE等のSNS等様々な手法も活用し周知を図っていく

問 熱中症警戒および熱中症特別警戒アラート発表時の学校部活動等への対応は。

答 学校部活動においては、熱中症特別警戒アラート発表時は部活動を行わず、熱中症警戒アラート発表時は、活動場所の暑さ指数(WBGI)が31度以上の場合は運動を中止している。市主催スポーツイベントにおいては、基本的に夏場を避けて開催し、熱中症特別警戒アラート発表時は、原則スポーツイベントを中止する方向で考えており、熱中症警戒アラート発表時は、暑さ指数の状況を加味し、イベントに応じた対策を検討した上で総合的に判断し、開催の可否を決定する。

問 鈴鹿市では屋内運動場空調機整備事業が実施され、県内のモデルケースとして推進されると思うが考えは。

答 屋内運動場への空調機の設置は、児童生徒の熱中症対策、環境改善にもつながると考えている。鈴鹿市の導入事例も参考とし、研究していく。

南海トラフ地震臨時情報について

問 8月8日の「巨大地震注意」発表時の市の対応は。

答 臨時情報発表と同時に災害対策本部を設置し、各部局において大規模地震が発生した場合に行う活動の確認等を行い、政府からの呼びかけ終了までの1週間、情報収集等の警戒態勢を取った。

問 「巨大地震警戒」が発表された場合の対応は。

答 8月8日に行った対応に加え、津波浸水想定区域内の避難行動要支援者に対し、高齢者等避難の発令、避難所の設置、後発地震に備えた事前避難の呼びかけを行い、市内の学校や公共施設を1週間閉鎖する等の対応を行う。



内閣府、気象庁、消防庁が作成した冊子

一般質問



つじ たか き 辻 孝記

(公明党)

空き地から越境している樹木の苦情はどうしているのか

動画はこちらから



答 所有者に適正な管理を依頼し、最終的には利害関係者が裁判所に申し立てる

空き家対策について
問 市民からの空き家に関する苦情はどのように対応しているのか。
答 まず現地調査、所有者・管理者の調査をし適正な管理を依頼。対応が無く周辺に悪影響が大きいと「管理不全空家」に認定し、助言、指導、勧告をし、対応しない場合は「特定空家」に認定。認定後、指導、勧告、命令し最終的には行政代執行を検討する。

問 所有者が死亡し、誰も相続していない場合はどうなっていくのか。
答 市が利害関係者であれば、市が裁判所へ危険空き家の除却と清算人または管理人の費用を予納金として納め、裁判所が選任する清算人または管理人が除却を行う。

豪雨災害改善策について

問 昨年6月の大雨被害に対するその後の対応は。
答 伊勢市・鳥羽市・志摩市の3市連名で国・県に緊

急提言をした。
問 松戸2号雨水幹線排水路の整備を進めているが、新道入口付近の鉄道横断部の水路がネックであり、改良が必要ではないか。
答 現在進めている排水路整備の進捗に合わせ検討していく。

問 市道藤社御園線の県道鳥羽松阪線から北部幹線まで雨水幹線排水路の整備を急ぐべきと考えるがどうか。
答 中長期計画として現在進めている排水路の上流にもう一つ排水路を設置し、雨水の流れを分散化する。
その他の質問
・木造住宅の耐震化について
・市民の防災意識の向上について



一般質問



のざき りゅうた 野崎 隆太

(自由民主党)

政策や行財政改革の中心にAIを置き、AIを使う前提で計画立案していくべきではないか

動画はこちらから



答 行財政改革を進めていく中において、AIの活用についてしっかり検討していきたい

問 生成AIを含むAI分野の進歩についてどのように認識しているか。
答 生成AIは、文章だけでなく静止画、動画、音声に広がる等、著しく進歩しており、今後、企業や個人において活用がさらに進むと認識している。行政事務においても、適切に活用することで、市民サービスの向上や業務の効率化が見込めると考えている。

問 AIの利用や理解促進は、市に多大な利益をもたらす。市民の利用率を高めるべく施策や計画をつくるべきではないか。
答 市民や事業者が適切に活用することは、それぞれの活動に有益なものと考えている。昨年度、事業者を対象に生成AIの基礎や活用方法を学ぶセミナーを開催した。今年度は、市民にも対象を広げ開催する。計画の策定については、スマートシティ伊勢推進構想を改定する際、改めて整理したい。

問 AIによる影響が大きい業種、代替の可能性が高い職種として管理・行政事務員、電話勧誘員等が示されている。行財政改革としての計画を取り組み、市役所ではないか。
答 行財政改革としての活用は行政事務の効率化、将来的な労働力不足の解決策の一つと考えており、デジタル行政推進ビジョンにおいて、職員の負担軽減及び行政運営の安定を目的として、AI、RPAの活用を進めることとしている。昨年度、行政向けのテキスト生成AIツールを導入し、庁内のガイドラインの作成と職員研修を実施し進めている。



生成AIにより作成した伊勢市に関する絵

※ R P A … Robotic Process Automation (ロボットによる業務の自動化) の頭文字で、定型的なパソコン操作を自動化できる技術のこと。

伊勢市高校生議会 参加校の主な質問内容

伊勢市高校生議会では、高校生が議員役となって、市政に対する疑問点やこれからの伊勢市に望むことを高校生の視点で質問し、議員が市職員役となって、答弁を行いました。また、参加高校生のうち、希望があった2名が交代で議長役を務めました。



伊勢工業高等学校 常保和志議長



伊勢学園高等学校 大田帆乃夏議長

開催日時

令和6年8月7日(水)
13:30～16:10

開催場所

伊勢市役所 本館3階
市議会議場

参加人数

9校22名



当日の会議録(質問・答弁の全文)、動画等については、議会ホームページに掲載しています。

(質問順)

皇學館高等学校

観光客の増加に対応する危機管理のあり方について

- 伊勢市は年末年始に全国から観光客が集まる場所ですが、災害時に観光客がこれを見れば分かるというような、分かりやすい避難対応・安全行動マニュアルはないでしょうか。
- 他市にはない独自の観光客用のマニュアルがあれば、例えば修学旅行先等にも選ばれやすいと思うのですが、いかがでしょうか。



伊勢学園高等学校

ICT教育について

- 伊勢市内の高校で、学習の中でICT機器の活用が勉強に役立つと考える生徒の割合を出していただけませんか。
- 学習の中でICT機器の活用が勉強に役立つと考える生徒の割合をより高めていくために、どのような取り組みを実施しているのか、課題と課題に対するICT教育の進め方について意見をお伺いします。



宇治山田商業高等学校

伊勢市の交通渋滞対策・駐車場の拡大について

- 二見街道入口の交差点では、歩行者用信号機の赤から青への切り替え間隔が長いため、自転車の渋滞が起きています。歩行者用信号機の切り替えを早くすることや横断歩道の追加を提案します。
- ダイムスタジアムの駐車場が不足していると感じます。南海トラフ地震が起こり津波が発生した際の安全確保もできることから、立体駐車場化を提案します。



伊勢まなび高等学校 交通不便地域における登下校時の公共交通対策について

- 交通不便地域においてコミュニティバスは交通の支えとなっていますが、高校生の登下校時間に合わず、通学に利用しづらくなっています。登下校の利用に関してどのように工夫されていますか。また、若い世代へのコミュニティバスの周知として、どのような取り組みを行っていますか。
- 体の不自由な人がノンステップバスを利用しやすくなるよう、どのような取り組みを行っていますか。



宇治山田高等学校 市政に対する市民の意見の反映について

- 伊勢市で行われている市民アンケートの結果は、具体的にどのように市政に反映されていますか。
- 「市長との地域懇談会」には市民の1%以下の参加しかなく、さらに、年々参加人数が減っています。特に10代20代の参加が著しく少なく、市政参加率の低さが目立ちます。その原因と若者の市政参加への意識の向上に向けて、どのような対策がなされているのでしょうか。



伊勢工業高等学校 わくわくする伝統ある伊勢市について

- 伊勢市の郷土文化や伝統の担い手不足について3つのことを提案します。①「見ること」です。学生に授業を通して映像等で見たり、祭りを実際に見に行つて知ってもらいます。②「体験してもらうこと」です。遷宮行事は神嘗祭などを体験するキットなどを準備して、それ以外の日でも体験できるようにします。③「実行すること」です。実際に遷宮行事や祭りに参加し、伊勢市の本当の伝統に触れてもらうことが大事だと思いますが市の考えをお聞きします。



英心高等学校 子育て支援について

- 子育て世帯の経済的負担が重くなる中、子育て費用を軽減するための取り組みや、伊勢市ならではの子育て支援策は考えられていますか。
- サブスクリプション形式での子育て支援サービスを提供することができれば、子育て世代をサポートできるだけでなく、雇用面や経済面でもよい影響を与えられると思うのですが、お考えをお聞きします。



明野高等学校 伊勢市内の高校との取組・PRについて

- 明野高等学校の農業科では豚、お米、お茶の3分野で東海地区の初のGAP^{*}を取得し、様々なPR活動を行っています。伊勢市では地元の高校の知名度を上げる活動は行われていますか。
- 市内の高校とコラボして動画制作やSNSを利用した宣伝活動はいかがでしょうか。学校紹介動画を作成したり、市内の高校1つ1つとコラボすると中学生や県外の方にも興味を持ってもらえるのではないかと思います。



伊勢高等学校 南海トラフ地震の対応について

- 南海トラフ地震の今後30年以内の発生確率は、約70~80%だと言われています。少しでも早くの段階から災害が発生した際に備えて、市民の対応力を高める必要があると考えます。避難に補助を必要とする高齢者の確認や地域間での連携を円滑に進めるためには、地域ごとで避難訓練の回数を重ねることが必要です。市民の防災意識を高める取り組みを検討されているのであれば、教えていただきたいです。



*GAP…Good Agricultural Practicesの頭文字で、農業における食品安全、労働安全等を確保するための生産工程管理の手法や取り組みのこと。認証を取得することで、正しい管理ができている農場であることを客観的に示すことができる。

表紙の題字は

市内小学校5年生の方々に応募いただいた作品の中から、今回は服部さんの「いせ」を採用しました。
※令和6年12月号から、募集方法を一部変更し「市内小学校の5年生」を対象に募集しています。



将来の夢

私の夢はエステティシャンです。
たくさんの人をきれいにして喜んでもらいたいです。

小俣小学校5年 はっとり 服部 りょうか 涼佳

高校生議会参加者交流会を開催

令和6年8月2日(金)の高校生議会事前説明会の中で参加者交流会を開催しました。高校生議員の皆さんと広報広聴検討分科会委員で高校生議会への意気込み等について会話し、交流を深めました。

アンケートでは、「議員の方と直接会話できる貴重な経験ができた」「自分にはない考えを持っている他校の方と交流ができて楽しかった」「皆さんが会話を盛り上げてくださり、興味深い話を聞いて有意義だった」といった感想が寄せられました。



4つのテーブルに分かれて交流会を開催

問い合わせ先

伊勢市議会事務局（本館3階）
〒516-8601
伊勢市岩淵1丁目7番29号
☎ 0596-21-5630
FAX 0596-21-5631
✉ gikai@city.ise.mie.jp

編集

議会のあり方調査特別委員会 広報広聴検討分科会

会長 上村 和生 委員 井村 貴志
副会長 久保 真 野崎 隆太
野口 佳子
品川 幸久